

ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌の術後薬物療法におけるアベマシクリブの 当センターにおける有効性の検討

1. 研究の対象

2021年12月～2025年10月に当院でホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌に対してアベマシクリブの治療を受けた方

2. 研究の概要

研究期間：総長の研究実施許可日～2027年3月31日

研究目的：ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌の術後薬物療法におけるアベマシクリブの有効性や安全性を確認することです。

研究方法：研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、完遂率、中止率、中断割合、減量割合、減量に至った理由、副作用、再発のない期間などを確認します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：乳癌のタイプ、治療開始日の年齢、性別、閉経の有無、血液検査結果、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 研究責任者 大城 葵

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上